

懇談会だより

VR(3D)で田無三中エリアを体現！ 田無第三中学校周辺エリア構想を バーチャル視察しました

令和7年11月21日金曜日、汐留にあるVRを体現できる施設に行き、
第6回 田無第三中学校周辺エリア構想検討懇談会を開催しました。

懇談会の議題

- 1 田無第三中学校周辺エリア構想空間データ(VR)の体現について
- 2 空間データ(VR)の意見交換について
- 3 その他



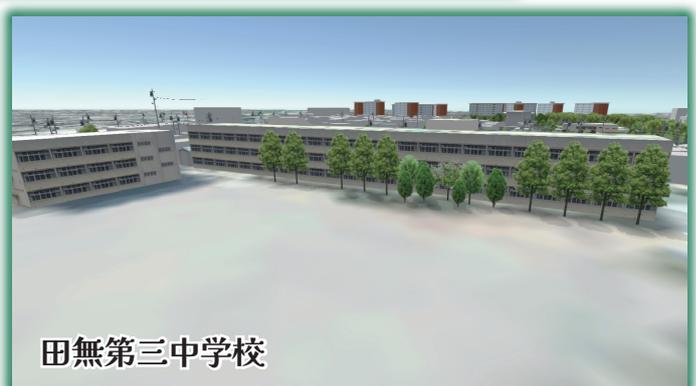
- 最先端VR技術を使った立体映像で、田無第三中学校周辺エリアを体現しました。臨場感と没入感にあふれる体験ができ、その後の意見交換も一層活発に！【現況】を画像でご紹介します。



エリア全体像



西原総合教育施設



田無第三中学校

将来像(コンセプト)の実現に向けた取組方針

■ 三中エリア構想に掲げるコンセプト「集い」「つながり」「豊かに育つ」「みんなのリビング“にしはらの杜”」それぞれの言葉に込めた思いから、将来像を実現させるための方針を定めます。

方針1

利便性と安全性を備えた集える拠点を目指す

方針2

顔と顔が見える関係づくりを通じ、コミュニティ形成と防災の向上を目指す

コンセプト

集い つながり 豊かに育つ みんなのリビング“にしはらの杜”

方針3

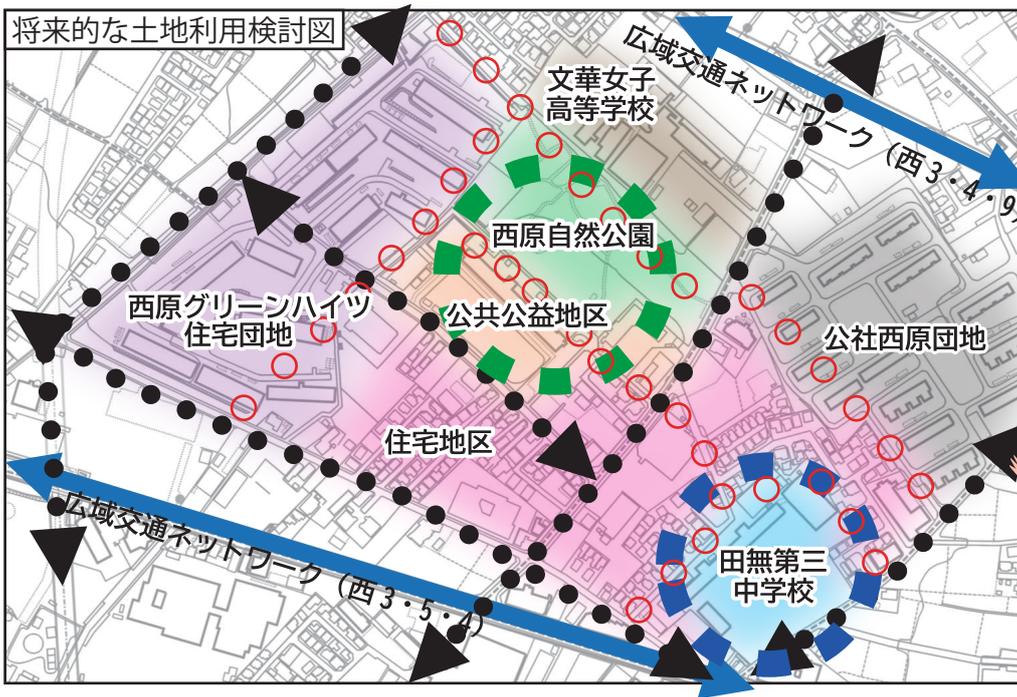
文教ゾーンの特徴を活かした多世代での学びを目指す

方針4

みどりと調和した拠点を創出し、安らげる空間を目指す

核エリアにおける土地利用

■ 核エリアは、公共施設や行政サービス機能が集約され、三中エリア全体の住民が歩いて集まり利用できる拠点となります。上記4つの取組方針を踏まえて、核エリアの効果的な土地利用の検討を進めています。



[拠点]

- 学びと地域コミュニティ形成拠点
- みどりと健康づくりの拠点

[交通ネットワーク]

- エリア内外の人々が核エリアにアクセスするためのネットワーク
- 集まった人々が核エリア内を安全・快適に往来するためのネットワーク



2つの拠点に誰もが気軽にアクセスして、便利に利用できるようにするために土地利用と交通ネットワークを整備するのね

懇談会の傍聴は、5名までとさせていただきます。本会の資料や会議録は西東京市のホームページに公開します。今後も「懇談会だより」を通じて、まちづくりの進捗や会の様子をお伝えしていきます。

西東京市ホームページ
二次元コード



お問合せ先

西東京市企画部公共施設マネジメント課
〒188-8666 東京都西東京市南町五丁目6番13号 西東京市役所田無庁舎3階
電話 042-420-2800(直通) E-mail: manage@city.nishitokyo.lg.jp